

工大 広報

Tohoku Institute of Technology Magazine

No. **302**
2021.6 SUMMER

東北工大の「いま」と「ミライ」が分かるマガジン

デザインの本質を学びたい!

特集

LABORATORY REPORT

研究室通信

社会が抱える課題を解決するために
新たな価値を生み出すデザインの可能性を

ライフデザイン学部 産業デザイン学科 / 坂手勇次教授

電磁波の技術を応用した
高効率・ワイヤレスの通信技術の革新と
送電システムの実現

工学部 情報通信工学科 / 袁巧微教授

CONTENTS

P08 【TOPICS】地域連携センター／研究支援センター

P10 【TOPICS】八木山キャンパス新棟の建設開始 他

P15 【Information】イベント情報 他

LABORATORY
REPORT

研究室通信 Vol.3

ライフデザイン学部 産業デザイン学科

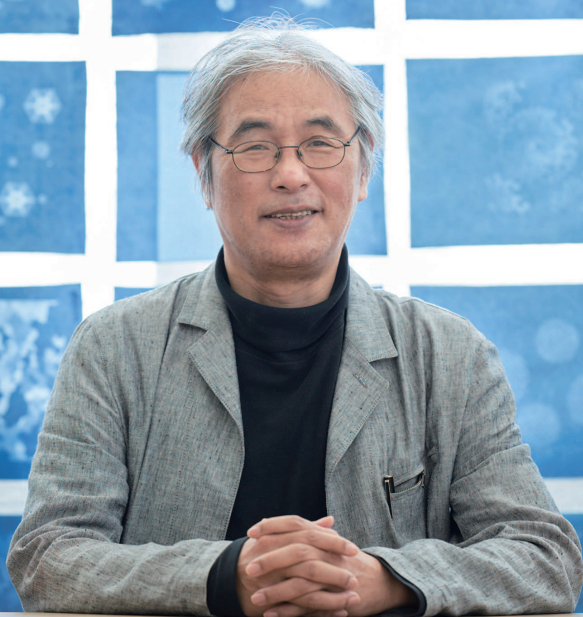
さか て ゆう じ
坂手 勇次教授Sakate
Yuji

PROFILE

1982年に京都工芸繊維大学意匠工芸学科で工学士の学位を取得。同年4月から2013年3月まで、オムロン株式会社に勤務し、広告宣伝とデザイン、経営の分野まで幅広く活躍。2013年から東北工業大学ライフデザイン学部クリエイティブデザイン学科(現:産業デザイン学科)で教鞭をとっている。

担当科目

デザイン戦略論、デザインセミナー、デザイン論、デザイン実習、デザイン計画、クリエイティブデザイン研修、エキスパートデザイン計画



【研究テーマ】

社会が抱える課題を
解決するために
新たな価値を生み出す
デザインの可能性を

問題を解決するために思考の組み立てを行い、それを表現し伝えること、という意味を持つ「デザイン」。坂手先生は、企業での経験や研究を通して、社会に内在する問題を見つけ出し、本質的なデザインの力によって世の中を変えるきっかけづくりを実践しています。企業などと連携しながら取り組んでいるデザインの実例について詳しく聞きました。



坂手研究室の様子

さまざまな製品企画・開発に関わった 企業におけるデザインの実績

——デザインの研究に進むきっかけとは。

高校生の頃から、商品や製品について考えることが好きで、自分なりに形にし、作品としてコンペに出品するようになりました。すると、受賞して雑誌に掲載されるようになり、自分の考えたことが世の中に出ていくことに、喜びを感じるようになりました。そして、デザインこそが、自分のアイデアを世の中で試すことができるのだと気づきました。自分が携わったモノやサービスを、自分が手掛けたものだと思える醍醐味を味わったことが、デザインの道に進むきっかけになりました。

——企業での勤務経験が活かされているそうですね。

オムロン株式会社に30年勤めましたが、最初の10年を広告宣伝、その次の10年をプロダクトデザイン、最後の10年を新規事業企画と系列会社の経営に携わりました。この会社で、グラフィック、プロダクト、マネジメントの3分野を経験したことが、私にとって大きな強みになっています。また、駅の券売機や自動改札、ATMといった公共機器のユニバーサルデザイン、FAシステム機器、ヘルスケア機器など、幅広く手掛けたことも大きいですね。

自治体や企業などと連携しながら 社会をより豊かにする製品を共同開発

——先生の研究室では、これまでどんなものを手掛けましたか。

東北工大に着任した2013年に、南三陸町の仮設住宅の方々と一緒に、潮水に浸かってしまった津波被災木を再利用するクラフト制作に着手しました。高齢の方でも作れるパッケージをデザインしたのですが、残念ながら商品化にまでは至りませんでした。それでも、仮設住宅の方々や若い学生と一緒に取り組む機会を作れたことが成果だと感じています。

また、仙台市地域連携フェローにも2014年から就任しており、株式会社東北イノアックと防災減災に資する日用品の商品企画に取り組みました。震災の経験を持つ学生たちに、当時どんなことに困ったかをヒアリングしたところ、お湯が沸かせず髪を洗えなかったことが挙げられ、簡易的にヘアケアができるブラシを発案。そのデザイン制作の過程で、病院に入院中の人や出先で髪が気になる女性も商品ターゲットになるのではと気づき、ドライシャンプーが入った容器と一体型のヘアブラシへの改善につながりました。

——どんな学生たちが取り組んでいるのですか。

私の研究室には、将来、企業と一緒に何かを作りあげたい、大学で学んだデザインが社会の中でどのように活かせるかを知りたいという考えを持った学生が集まっています。世の中に何があったらより豊かになるのか、それを考え、一緒に見つける作業を大切にしています。学生には今ある物を手直しするデザインではなく、何か依頼を受けたり、どうしてそのような依頼がきたのか、その背景とは何かを突き詰め、逆提案できるまでアイデアを練り上げる。学生と研究課題について話し合う時はいつも、「何でもいいよ。まずは、集まったメンバーで考えよう」と声をかけ、共同で取り組むようにしています。

色や形だけにとどまらない 本質的なデザインの力とは

——デザインは、どんな役割を持っているとお考えですか。

よく勘違いされがちなのですが、製品を格好よく目立たせることがデザインの本義ではありません。世の中の困り事を見つけ出し、解決するために必要なことをモノやサービス、情報などを通して具現化し、新しい価値を生み出すことがデザインの本質的な役割だと考えています。

——今後の展望について教えてください。

現在、株式会社菓葉王堂、株式会社東北イノアックと連携し、特殊なウレタン素材を使った一般向けの藍染めインテリア資材の開発に取り組んでいます。コロナ禍でニューノーマルな生活スタイルが求められる中、新たなニーズに応える製品を目指します。

また、産学連携の取り組みを3社から5社に広げていきます。その中には、伝統工芸やITに関する企業もあり、より活動の幅を広げるチャンスとなるでしょう。企業にメリットが生まれるのはもちろん、学生にとってどんな新しい学びが得られるか、その仕組みづくりに力を注いでいきます。



1



2



3

1 被災地と連携して津波被災木を再利用したオブジェ

2 震災時の不便が開発コンセプトのスタートとなった「minagushi水無樹」

3 子どもが楽しく家事をお手伝いできるグッズもデザイン

COLUMN

おしえてください
研究者の「中」



わたしと一冊

目から鱗1万枚の
ビジネス書

クレイトン・クリステンセン著「イノベーションのジレンマ」その副題は「技術革新が巨大企業を滅ぼすとき」。企業で技術戦略企画や新規事業プロジェクトを担当していたときに出会った本です。革新に成功した企業ほど革新できない「ジレンマ」に陥る。え？と思うかもしれないが、技術経営理論のバイブルとして今も読み継がれている一冊です。革新を経験した企業ほど、その成功体験がある故に呪縛から逃れられない「ジレンマ」を持つというの。私には衝撃的で「こうしないダメ」という常識をイチから疑う偏屈な習性が私に付いたのは只々この本の所為です。考えれば過去に拘らず新たな創造へ挑戦するのはデザインが持つ特性です。デザインはビジネスに繋がるのだと気づかされた本でもあります。デザインは何もデザインの本からだけ学ぶものではない。自分の得意分野のみに拘りすぎて視野が狭くならないようデザインを学ぶ学生にぜひ読みたい冊です。





工学部 情報通信工学科

えん ちゃん うえい

袁 巧微教授

Yuan Qianwei

PROFILE

中国・西安电子科技大学で学び、工学博士の学位取得は1997年。1992年からパナソニック開発研究所、大井電気、インテリジェントコスモス研究所で研究を重ね、2007年～08年に東京農工大学の特任准教授に就任。その後、仙台高等学校で教鞭を執り、2020年からは東北工業大学工学部情報通信工学科の教授に。

担当科目

電気回路I、電気回路II、電波工学、電磁波工学特論(大学院)、情報通信実験、情報通信工学研修

日本における通信技術の躍進を支えた 探究心にあふれる女性研究者

——電磁波工学を学ぶきっかけは何ですか。

当時の中国は大学進学率が3%しかなく、試験は本当に難関でした。日本と違って合格してから自分の進路を決める制度になっており、どの分野に進むか迷っているところ、担任の先生から「マイクログ波、面白いよ!」と言われたのがきっかけになりました。高校は2年制で16歳。先生の話を聞いてハイテクでカッコイイと心が躍ったのですが、大学は生まれ育った故郷から1500kmも先にあり、頼る親戚も近くにいない土地で寮生活を7年間続けました。親からの手紙に涙する日々を送ったことが今でも思い出に残っています。

——日本における携帯電話の黎明期に立ち会っているそうですね。

パナソニック開発研究所では、折り畳み型の携帯電話に内蔵する板状逆Fアンテナ(PIFA)の開発研究に携わりました。この技術は、より進化を遂げて現在のスマートフォンにも活かされています。また、大井電気株式会社では、この会社が日本で初めて製品化したポケットベルの開発に関わりました。携帯電話やポケベルが普及する最初のステップに立ち会えて、それは今、私にとって大きな誇りになっています。

【研究テーマ】

電磁波の技術を応用した 高効率・ワイヤレスの 通信技術の革新と 送電システムの実現

スマートフォンや自動車の衝突を防ぐ自動運転機能、ワイヤレス送電など、近年、発展目覚ましい電磁波工学のテクノロジー。袁先生は、まさにその技術革新の第一線で活躍し、現在は電磁波を軸にし、通信及びエネルギー伝送用アンテナの最適設計手法、高効率な通信及びワイヤレス送電システムに関する研究に情熱を捧げています。



袁研究室の様子

目に見えない電磁波の世界を可視化する 美しい数式と地道な研究活動

——電磁波工学とはどんな学問なんですか。

電磁波工学はとても難解で、学生たちから敬遠されがちな分野の一つです。数学の要素や電磁波を分析する4次元パラメーターの取り扱い方、何と言っても目に見えない現象であることが、最初の理解を阻む壁になっています。私が、大学でこの分野を学び始めた時、最初に取り組んだのが数式で、ひたすら計算の日々が続きました。でも、その数式の理解が深まれば、本当に面白い学問領域です。電磁波の現象を理解するためのすべてが濃縮されているマックスウェルの方程式は、私の言葉で表現すると「片付け上手」な数式。この美しさは、年月をかけて自分のものにしないと分からない。ジェームズ・クラーク・マックスウェルも、科学者として尊敬して止まない存在です。

現在普及しているスマートフォンなどにも、電磁波を送受信するアンテナが使われていますし、この分野からは人類が最も恩恵を受けていると言っても過言ではないでしょう。現在は、通信、放送事業、レーダーによる計測に関する技術が成熟期に至っており、これからはエネルギー送電技術の発展に期待が高まっています。

——袁先生の研究室ではどんなことに取り組んでいますか。

この研究室では、ワイヤレス給電技術の研究に注力しています。電線、バッテリーが不要で、電磁波により離れた場所へ電気エネルギーを送ることができる技術は、より多彩なシーンでの応用

が見込まれます。実用化のためには高効率化が重要課題となっていますので、主に、送受素子、整合回路、整流回路の3つの部分の高効率化研究に取り組んでいます。kHz帯からGHz帯までに対応した二輪自動車、省電力ドローン、水中モーターなどへのワイヤレス給電、Wi-Fiの電波エネルギー回収器の設計と試作も行っています。

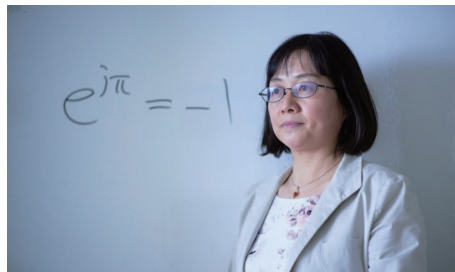
イノベーションを起こすために 自らの可能性を高める積極性を

——難解な研究に打ち込むためにどんな心構えが必要ですか。

コロナ禍でオンライン授業になって、受講や出席確認のための新しいシステムを導入した際、学生たちから事前説明が無く、不親切などの声が寄せられたことに驚きました。インターネットが発達しているこの時代、自分で調べる手段がいくらでもあるでしょう。身近な友達に聞いたっていいんです。文句を言っても何も進みません。自分に必要な情報を的確にピックアップできるかが肝心なんです。それが、社会で活躍する上での実力につながります。学生の皆さんには、受け身のままでなく、自身の中で観察眼や問題解決力を養ってほしいです。

——学生に求めるものは何ですか。

学生の可能性は無限。だから、努力すればその分、確実に力となるはず。そして新しい発見がなければ、大きなイノベーションにつながりません。他人の説明や意見を求め過ぎず、自ら一歩前に踏み出す強い意思を大切にしてください。



ワイヤレスの受送電システムによる省電力ドローンとコイル盤

COLUMN

おしえてください
研究者の「心の中」



わたしと

電波工学

難しいからこそ
やりがいがある研究

数学、電磁気学を土台とする電波工学を理解するのは難しく、昔も今もあまり好まれる学問ではありませんでした。私も、大学時代に見えない電波の勉強に苦労したことを今でも鮮明におぼえています。しかし、運が良く、大学時代に電磁気学解析手法「モーメント法」を得意とする西安電子科技大学学長の恩師・梁昌洪先生の弟子になり、また、東北大学に留学した際、恩師の安達三郎先生、澤谷邦男先生からご指導をいただき、難解な電磁気学の解析手法、電波の応用研究手法を確実に身につけることができました。今は計り知れない財産となっています。そんな恩師たちから送られた「難しい電波の研究、勉強を乗り越えれば、他の学問も簡単に熟せる」という言葉に励まされ、お陰様でこれまで電波研究を軸にし、電気回路・ソフトウェアなどさまざまな研究開発を楽しむことができました。多様な文化及び多様な職場を体験してきた身につけてきた経験と知識を活かし、今後、大学の教育研究を通じてより幸せな社会の実現に貢献できるよう日々邁進しています。





緊張します！

ホンネで

教員×学生

Lab Talk!

研究室対談

ライフデザイン学部 産業デザイン学科 坂手研究室

須田さん 入学当初に学籍番号順で振り分けられたゼミの担当が坂手先生で、その時の印象はお優しい印象でした。その後は、3年生の授業はオンラインだったので…。

坂手先生 …正直に言っていいます。

須田さん 実は… 3年生の時に希望した授業が全部はずれてしまって、割り当てられた一つにプロダクトデザイン

の研究室だよ」と説明されここにしようと思った決心しました。

坂手先生 私の研究室は、集まった学生の得意分野でテーマを決める主義なので、これをやれって強制するより、自分が得意な分野を活かせるのが学生にとって一番うれしいですし、やりがいを持てますよね。それを上手にコーディネートするのが我々の仕事ですから。

須田さん カッコイイ！

坂手先生 人をのせるのがうまいなあ…。作業的なデザインスキルなどは、まだまだこれから勉強していけばいいと思いますよ。須田さんは、これからいろいろなことに

自分の中で生まれた興味を
発想の力に昇華して、
新たな可能性への挑戦を。

ライフデザイン学部 産業デザイン学科

坂手 勇次 教授

ライフデザイン学部 産業デザイン学科4年

須田 彩香さん

ンの分野があったんです…。

坂手先生 ええっ！ そうだったんだ…。

須田さん 坂手研究室はプロダクトデザインだと思っていましたが、先生の話を聞いたらそうではないと気づき、興味がわいてきて、研究室を選ぶ際、6つの研修の説明を聞き終わった後、個別で聞きにいったんですよ。私はイラストを描くのが好きでグラフィック系に興味がありました。だから先生の研究はモノづくりというイメージが強かったんで、私じゃできそうにないと思ったんです。

坂手先生 よく、敷居が高いとか、自分の専門分野とは違うと思われるがちなんですよ…。

須田さん 先輩たちの卒業制作を見たら、私には3DCGで設計はできないと思ってしまって。そこで、「私にはモノづくりが難しそうなんですが大丈夫でしょうか？」と聞いたら、「デザインのすべての分野を横断的にカバレッジす

興味を持って、自発的に学んでくれるのではないかと大いに期待しています。

須田さん 3年生後期の授業で、自分なりに販売ターゲットを設定して製品企画書を作ってみる課題に取り組んだのですが、坂手先生に自分とは違う視点や考察が足りなかった部分を指摘してもらい、ハッとする気づきがたくさんありました。視野が広がることで進むべき方向性がはっきりとしていく実感が得られ、それにやりがいを感じる事ができました。

坂手先生 研修では、社会人としてのスキルを備え、知識や経験に富んだ企業の担当者から意見をもらえるので、とても参考になるはずですよ。今はまだ、多くの事を吸収しなければいけない学生なんだから、食欲にチャレンジしてほしいですね。自分のできる、できないを決めつけないことが大切です。

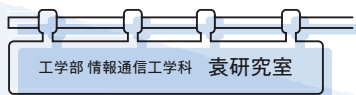
研究活動を通して、日々繰り返されている先生と学生の対話。
そんなお互いのリスペクトに満ちたトークに耳を傾けてみませんか。



加藤さん これまで、情報系分野のプログラミングを学んでいましたが、ちょっと挫折気味になってしまって…最近、スマートフォンなどで身近に感じているワイヤレス給電に興味が高まり、袁先生の研究室を志望しました。

袁先生 この研究室でも、電磁波解析用のソフトウェアを取り扱うので、これまで加藤くんが学んだプログラミングの知識は活用できますよ。

加藤さん 以前、画像認識のAIプログラムに取り組んだことがありました。これまで学んできたプログラミングの知識と、今、自分が興味のある分野が合致しているの



加藤さん 頑張ります。研究員として企業での経験がある先生にお聞きたいのですが、研究職と技術職は具体的にどんな違いがあるんですか。

袁先生 技術職は企業が求めるノルマの達成が第一だという印象でしょうか。研究職は、プロジェクトなどに参加して十分に経験を積んだ上で、自分なりに考え抜い



工学部 情報通信工学科4年

かとう ひなた
加藤 陽向さん

工学部 情報通信工学科

えん ちゅう うい
袁 巧微教授

で、研修では良い方向に進むのではと期待しています。

袁先生 加藤くんは、「ディーブラーニングによるワイヤレス給電用受電素子の最適設計手法」を研究課題にしていますよね。どのような方向性でこの研究を進めているかと思っていますか？

加藤さん ワイヤレスで飛行する小型ドローンとコイル盤で、電力を受送電するための最適な形状を求めるAIのアルゴリズムを組みたいと思っていますが…ちょっとハードな研究になりそうだと感じています…。

袁先生 エネルギー効率を最大にするために、送受信のシステムをどのような形状にしたらいいのか、電線を何ターン巻けばいいのかを探っていきます。その大きさや距離を割り出すのが非常にシビアなんです。もし、それをAIで解析することができれば、大きなイノベーションになると思うんですよね。

た独自のアイデアを提案しなければいけない仕事です。
加藤くんの希望はどちらですか？

加藤さん 今のところ、電磁波工学分野の技術職として働くことを志望しています。

袁先生 どんな仕事をしてみたいと思っていますか？

加藤さん そうですね、例えば、部屋にスマホを持ち込むだけで自動で充電ができる画期的なシステムなどを手掛けてみたいです…。

袁先生 実は、今年1月に中国のIT企業であるXiaomi (シャオミ) が、スマホを持ち歩きながらも室内で充電できるシステムを発表しているんです！制御がとても難しい技術で、日本の企業でも開発が進んでいるはず。私たちが着手してみたいと思っているんですが、加藤くんがやりたいと言ってくれば、すぐにでも…。

加藤さん 本当ですか!? ぜひお願いします！

地域連携センター【CRC: Center for Regional Collaboration】

地域の課題解決や活力創出に貢献するべく事業を展開しています。

◆ 令和3年度市民公開講座のご紹介

2021年6月4日(金)～2022年2月25日(金)

工学系の講座から、建築、デザイン、人文社会系や一般教養までバラエティ豊かな講師陣による「市民公開講座」を開講します。新型コロナウイルス感染症の対策を十分に行いながら、皆さまに喜ばれる学びを提供できるよう、よりよい講座を目指し準備を進めています。

9月までは全面オンラインで開催いたします。初回の講座は6月4日(金)の「極低温のふしぎな世界」(工学部電気電子工学科・新井敏一教授)。皆さまの受講をお待ちしております。

※講座情報は本学Webサイトに随時掲載いたします。

全講座オンライン配信



令和3年度 東北工業大学「市民公開講座」スケジュール(6～9月)

開催予定日	時間帯	学科・センター	職位	講演者	講座題目
6月4日(金)	18:00～19:15	電気電子工学科	教授	新井 敏一	極低温のふしぎな世界
6月11日(金)	18:00～19:15	情報通信工学科	教授	袁 巧微	電波とワイヤレス給電技術
6月18日(金)	18:00～19:15	都市マネジメント学科	教授 准教授	菊池 輝 泊 尚志	土木=都市+マネジメント
6月22日(火)	18:00～19:15	環境応用化学科	助教	野澤 壽一	風を操る方法
7月2日(金)	18:00～19:15	産業デザイン学科	講師	坂川 侑希	遊びのデザイン
7月9日(金)	18:00～19:15	生活デザイン学科	教授	岸本 誠司	ジオパークで地球と遊ぼう!
7月13日(火)	18:00～19:15	経営コミュニケーション学科	准教授	佐藤 飛鳥	消費者行動と心理
7月20日(火)	18:00～19:15	電気電子工学科	教授	内野 俊	スマホと電気電子工学
7月27日(火)	18:00～19:15	環境応用化学科	教授	山田 一裕	宮城県の水環境管理の現状と課題～広瀬川などを例に～
7月30日(金)	18:00～19:15	総合教育センター	教授	片山 文雄	アメリカ保守主義のゆくえ
9月17日(金)	18:00～19:15	建築学科	准教授	菊田 貴恒	コンクリートのひび割れの原因と対策
9月24日(金)	18:00～19:15	建築学科	准教授	福屋 粧子	柔らかいかたちをつくるデジタルデザイン
9月29日(水)	10:00～11:15	総合教育センター	准教授	本田 春彦	高齢者のための健康講座(健康講話+実技)

◆ 地域未来学講座を新たに開講します

東北工業大学は令和3年度より、災害からの復興・発展に歩む地域の未来の構築を目指す「地域未来構築事業」をスタートさせます。その中で、「地域未来学講座」を開講します。

この講座では、復興大学県民講座を引き継ぎ、東日本大震災からの復興後の未来に向け、地域活性化と人材育成を目標に、伝承や防災・減災、自然科学から社会科学、人文科学にわたる広い分野の

講座を継続します。さらに、地域産業研究に関する講義も取り入れ、地場産業や伝統産業、観光産業などの、地域を支える産業について、幅広い学びを予定しております。

詳細が決まり次第、本学Webサイトに掲載いたします。ぜひご参加ください。

◆八木山キャンパス新棟の建設がはじまりました



【4月9日に執り行われた地鎮祭の様子】



樋口理事長による鍬入れ



完成予想図

八木山キャンパス整備基本計画に基づき八木山キャンパス実験・教育棟建設工事が着工しました。八木山キャンパス内にある老朽化が進む建物の建替えを中心に『人・活動をつなぐ「知(地)の杜」東北工業大学』をコンセプトとした「実験・教育棟」の建設となります。建物は鉄骨造りの地上4階建て、延べ床面積は6,370㎡で、各学科・分野の専門性を活かしながらも共有化を目指した実験室や、成果発表、研修に活用できる多目的教室が配置されています。

4月9日(金)には新棟工事の安全祈願としての地鎮祭が執り

行われ、樋口理事長・渡邊学長をはじめとする大学関係者ならびに設計会社、施工会社、20名程が参画し、工事が事故なく無事に終わられるよう、一同で祈願いたしました。2022年9月竣工予定です。

学校法人東北工業大学では、IoT・AIといった高度情報技術の普及、グローバル化、気候変動等々による大きな変化の時代の中、これからは有為で多様な人材育成を目指し、社会に貢献するため、2019年度より新たな中期計画「TOHTECH 2023」を策定しております。今回の実験・教育棟の建設も本学の教育研究に寄与できる教育環境を整備するという中期計画に基づいた施設となります。

CAREER SUPPORT NEWS

就職活動を力強くバックアップする大学の取り組みについてご紹介します。

◆学部生・院生の皆さんへ ～気軽に相談してみよう～

就職のことで何か困っていること、悩んでいることはありませんか？ 本学では、2008年のリーマンショックの影響による就職率の低下を機に、他大学にはない「教職員が一丸となった「きめ細やかな就職支援」」を心掛け、実施しています。

そしてその成果の一つが、皆さんご存じの「高い就職率」の維持に表われています。支援の基本は、全学生または希望者を対象とした様々な行事の実施もちろんのことですが、学生の相談への対応が最重要と考えています。

何年生でも、学部生・院生を問わず、何か迷っている時やわからないことがある場合、もしくは、そもそも「誰に・どこに相談に行ったら良いかわからない」時、躊躇することなくキャリアサポート課（八木山

キャンパス）、長町校舎事務室、または所属学科の身近な教員を訪ねてみてください。各学科は、学科内に設置している「就職支援委員会」の活動方針の下、学科長を中心に皆さんをサポートする体制になっています。

皆さんにとって就職活動は、企業等を選ぶことから始まり内定を勝ち取るまで、すべてが初めてでわからないことばかりかと思います。本学教職員は一丸となって皆さんを応援していることを忘れないでください。



就職委員長
(都市マネジメント学科教授)
こいで ひでお
小出 英夫

キャンパス通信

◆長町キャンパス南門周辺整備完成祝い・歩道デッキ渡り初め式を執り行いました



2021年4月23日（金）、本学長町キャンパスにおいて、南門周辺整備完成祝い・歩道デッキ渡り初め式を行いました。

一昨年度より旧守衛室の老朽化や周辺の安全対策等を考慮した計画がすすめられており、従前の重厚感のあった門柱やフェンスが取り除かれ、屋根付きのバス停留所と大学案内銘板、歩道デッキが新設されました。スロープ型の歩道デッキを設置したことで、自転車を押して歩行する方も安全に通行できるようになりました。

式典では、大学関係者ならびに設計会社様、施工会社様をご参列の中、渡邊学長が挨拶。そして、小祝ライブデザイン学部長から整備内容の説明があった後、樋口理事長、渡邊学長、施工会社様にてテープカットが行われました。

最後に参列者の皆さんで渡り初めを行い、新設された歩道デッキの感触を確かめました。

◆AIチャットボットの運用開始



2021年4月1日より、入学予定者・卒業生、受験生、在学生、保護者の皆さまを利用対象とした複数のAIチャットボットの運用を始めました。

AIチャットボットは、みなさんから寄せられる「よくある質問」に対して、24時間365日自動で回答します。ぜひご活用ください。

その他、法人教職員向け・大学教職員向けのチャットボットも同時に運用を開始いたしました。学内各種事務手続きや学内ICTサービス利用に関する問い合わせに回答します。

AIチャットボットはみなさんからの質問を受けることで、日々成長していくことができます。ご質問をお待ちしております！



東北工業大学
チャットボットはこちら

新任教職員紹介

(2021年4月1日付)



工学部
情報通信工学科

グエン・ヴァン・ドゥック 講師

人工知能とバーチャルリアリティを用いた次世代情報通信技術の開発を目指します。



ライフデザイン学部
産業デザイン学科

しもむら よしのり
下總 良則 准教授

はじめまして。デザインの可能性を、経営の世界で広めたいと考えています。



ライフデザイン学部
産業デザイン学科

さかがわ ゆうき
坂川 侑希 講師

「汎用的能力」を持つデザインの専門家の育成を目指します。



ライフデザイン学部
生活デザイン学科

さかべ せいじ
岸本 誠司 教授

東北地方の民俗とデザインとの融合による実践的な研究と教育に取り組みます。



大学事務局
地域連携センター事務局

あべ せとし
阿部 智 事務長

様々な経験を礎に、地域とのつながりの中で力を尽くしてまいりたいと考えております。



大学事務局
学修支援センター事務局

たけうち とうる
竹内 透 学修支援教授

専門の勉強に困らないよう数学の学修支援に力を尽くしますので、よろしく願います。



大学事務局
学修支援センター事務局

たけだ もとひろ
武田 元彦 学修支援教授

物理の学修支援等を通して、学生の皆さんの充実した大学生活に貢献したいと思います。



法人本部事務局
財務課

にしむら やすし
西村 泰志 事務主任

仕事は早く正確に、学生、教職員の皆さんのお力になれるよう全力を尽くしてまいります。



法人本部事務局
財務課

やまな ともこ
山内 代利子 事務職員

迅速、正確、そして柔軟に。皆様のお力になれるよう努力して参ります。



大学事務局
教務学生課(保健室)

さとう あきひろ
佐藤 奈緒子 事務職員

こころと身体の健康を保つ一助となるよう、学生、教職員の健康管理支援を行ってまいります。



大学事務局
教務学生課

あきの みきか
浅野 樹馨 事務職員

精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



大学事務局
教務学生課

ふじはら そのか
福原 苑華 事務職員

東北工業大学に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしく願います。



仙台南高等学校
高校事務室

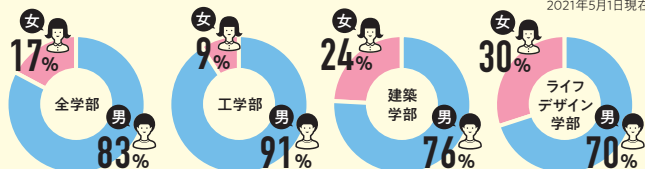
えんどう ひなと
遠藤 混成人 事務職員

生徒の皆さんがより良い高校生活を送れるよう業務に取り組んでまいります。

数字で見る工大

～在学生の男女比率編～

男女の比率に差はあっても、それぞれ能力を発揮できるよう互いに個性を尊重しあい、協力して研究・制作に取り組む、可能性を伸ばしていけるのが本学の魅力！



◆令和3年度入学式を挙行了しました



渡邊浩文学長式辞

2021年4月5日(月)に、本学八木山キャンパス体育館において、令和3年度入学式を挙行了しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模を縮小し、学部別に午前午後に分け、式場内(体育館)への入場を新入生のみ制限して執り行いました。

また、入場の際は、入り口でサーマルカメラでの検温・手指消毒を徹底し、感染拡大防止に努めました。

式典では、渡邊浩文学長の式辞、秋元俊通同窓会長の祝辞後、代表として、午前の部は武田風雅さん(工学部情報通信工学科)、遠藤和典さん(工学研究科電子工学専攻)、午後の部は遠藤翔さん(建築学部建築学科)、佐藤優作さん(ライフデザイン学研究科デザイン工学専攻)が新入生代表入学の辞を述べました。

皆さんの今後のご活躍を、心よりお祈り申し上げます。



建築学部建築学科 遠藤翔さん

【学部】 ●工学部 入学生の内訳

学科	人数
電気電子工学科	133名
情報通信工学科	140名
都市マネジメント学科	74名
環境応用化学科	58名
計	405名

●建築学部

学科	人数
建築学科	162名
計	162名

●ライフデザイン学部

学科	人数
産業デザイン学科	86名
生活デザイン学科	91名
経営コミュニケーション学科	99名
計	276名

【大学院】 ●工学研究科 博士(前期)課程

専攻	人数
電子工学専攻	3名
通信工学専攻	8名
建築学専攻	13名
土木工学専攻	3名
環境情報工学専攻	5名
計	32名

●ライフデザイン学研究科 博士(前期)課程

専攻	人数
デザイン工学専攻	4名
計	4名

●工学研究科 博士(後期)課程

専攻	人数
環境情報工学専攻	1名
計	1名

◆令和2年度 成績優秀者に表彰状が授与されました



建築学科の表彰の模様

令和2年度の学業優秀者に贈られる「東北工業大学成績優秀者賞」が決定し、工学部161名、建築学部18名、ライフデザイン学部86名、大学院22名に表彰状が授与されました。

例年であれば優秀者が一堂に会し、学長から表彰状を授与する表彰式と懇談会を実施していましたが、新型コロナウイルスの影響により、今年度は学科毎に表彰が行われました。優秀者となられた学生の皆さん、誠におめでとうございます。

◆スタートアップイベント「CAMPUS OPEN DAY with YOU!!!!」を開催しました



QRコードを探しながらキャンパス内の施設を見学



スタンプラリー用のキャンパスマップを配布



ロックバンド部の演奏によるサークル勧誘



渡邊浩文学長の挨拶



学科代表の1分間スピーチ



「2020-2021～PRIDE of 2nd year～」の様子

デジタルスタンプラリーでキャンパスめぐり、2年生は入学式代替イベントも

2021年5月14日(金)に、本学在学生を対象としたイベント「CAMPUS OPEN DAY with YOU!!!!」を開催しました。

新型コロナウイルスの感染拡大によりキャンパスで過ごす時間がほとんどない学生に対し、キャンパス内の施設(研究室や実験室等)を開放し、本学をより知ってもらうことをねらいに行われました。

イベントでは、キャンパス内施設の至る所に設置されたQRコードを探して、スマートフォンで読み取りスタンプを集めてまわる非接触型のデジタルスタンプラリーや、クラブ・サークル勧誘、おにぎりや飲み物の

配布等があり、参加した学生はスマートフォンを片手に思い思いにキャンパス内を探索し、先輩や教職員との交流を楽しんでいました。

また、2年生には、昨年開催できなかった入学式の代わりとなる式典「2020-21～PRIDE of 2nd year～」を実施いたしました。三密を避けるため午前・午後の2回に分けて行われ、延べ150人の2年生が参加しました。

今野弘前学長からの言葉、渡邊浩文学長挨拶の後、各学科代表の1分間スピーチがあり、各代表が今年の抱負を述べました。

Event

サテライト
キャンパス!

6~8月の一番町ロビー催事案内

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、展示会や講座を中止・変更する場合がございます。その場合は本学Webサイトや一番町ロビーのTwitterなどでお知らせいたします。ご来館される前に、必ずご確認くださいませますようお願いいたします。

●開館時間/11:00~17:00 (最終日は16:00まで) ●休館日/水・木曜日 ●入館料/無料
※新型コロナウイルス感染リスク低減のため、開館時間を短縮し、休館日も水・木曜日へと変更しております。

●特別休館

6月4日(金)~6月29日(火)

●特別休館

7月2日(金)~7月6日(火)

●切絵サークル 雅の会展

主催:雅の会



7月9日(金)~7月13日(火)

雅の会を中心とした切絵メンバーによる初めての展示会です。古川会長の指導の下、20年にわたる努力を積み重ね、個性を生かした作品です。ぜひお立ち寄りご高覧のうえ、ご批評賜りますよう、お待ちしております。

●第13回 IZUMI&若林木の会 木版画展

主催:IZUMI木版画会・若林木の会



7月16日(金)~7月20日(火)

NHK文化センター仙台教室および「若林木の会」で、木版画の面白さ、楽しさを学ぶ仲間の、第13回目の作品展示会です。各人が木版画の持つ素朴な力強さに惹かれ、苦心しながらも心を込めて制作しました。個性豊かなそれぞれの作品を、お楽しみいただければ幸いです。

●日独交流160周年記念
「アルベルト・ベルクの描いた
日本の風景版画展」

主催:仙台日独協会

7月23日(金)~7月27日(火)

2021年はドイツと日本の友好関係樹立160年になります。両国の外交関係樹立ととらえられている日本と、当時のプロイセンの「修好通商条約」締結が、1861年1月24日に実施されたのです。仙台日独協会では記念事業として「ドイツ人画家による日本風景版画展」を開催いたします。両国が共有する歴史を振り返るとともに、未来にも目を向ける機会となれどと思っております。

●美しい☆もの…

レecoと少年院の教え子たち2021

主催:関レeco

7月30日(金)~8月3日(火)

独自のテキストスタイル創作を探究しながら、少年院で美術の授業を担当する関レecoと教え子たちとのコラボ展。自らの内面に向き合い、自分のイメージによって、水彩画や水墨画で表現する少女たちと、自然素材に染色や描画、羊毛による編織などの関レecoの表現とが共振する「美しいもの」の世界。

一番町ロビー

Twitter



Schedule

2021年度

後期の

主な行事予定

6月

●オープン
キャンパス
26日(土)

●父母懇談会

5日(土)秋田

6日(日)新潟

12日(土)仙台

19日(土)盛岡

20日(日)青森・山形

27日(日)福島

7月

●キャンパス
見学会(八木山)
3日(土)

●前期定期試験

29日(木)~

8月3日(火)

●オープン

キャンパス

31日(土)・

8月1日(日)

8月

●夏季休業
13日(金)~
9月24日(金)

●前期成績発表

●追再試験

時間割発表

31日(火)

9月

●前期追再試験

3日(金)~

8日(水)

●LIVE講義

4日(土)

●後期授業

27日(月)~

1月24日(月)

10月

●スポーツ大会
15日(金)

●工大祭
(オープンキャンパス)
16日(土)・17日(日)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更する場合があります。変更する場合は学生ポータルサイトおよびWebサイトでお知らせします。

完全予約制

ハイブリッド型オープンキャンパス

会場型とWeb上を
同時開催

OPEN CAMPUS 2021

第1回オープンキャンパス(希望の旅へ)
6.26 SAT.
会場:八木山キャンパス・長町キャンパス・WEB

第2回オープンキャンパス(輝きの旅へ)
7.31 SAT. 8.1 SUN.
会場:八木山キャンパス・長町キャンパス・WEB

Live講義

9.4 SAT.
会場:八木山キャンパス・WEB

第3回オープンキャンパス(愉しむ旅へ) 大学祭同時開催
10.16 SAT. 17 SUN.
会場:八木山キャンパス

活躍する卒業生の「いま」

あのひとの輝く 未来図

WOW株式会社
ディレクター

そね ひろふ
曾根 宏暢さん

ライフデザイン学部
クリエイティブデザイン学科
(現 産業デザイン学科)2018年卒業



主な担当映像

- ・NHK大河ドラマ「青天を衝け」オープニング映像
- ・NETFLIXオリジナルアニメシリーズ
- 「ドラゴンズドグマ」タイトルシークエンス

クリエイターとして活躍する曾根さんに
3つの質問に答えていただきました。

—就職先での活躍は？—

東京都でCG・映像制作を行うWOW株式会社に就職しました。映像ディレクションとCGのディレクションをするときもありますが、最近ではひとりのデザイナーとして仕事を任せられるようになりました。

—在学生へのメッセージをお願いします。

大学の授業だけでなく、他のことにもどんどん視野を広げてほしいと思います。チャンスはたくさん転がっています。考え過ぎてしまわず、とりあえずやってみることが大切です。

—在学中の思い出は？—

1年生のときに、気軽に参加した映像関連の就活フェアで、周りの人たちのキラキラとした勢いに圧倒

こころの相談室

学生サポートオフィスカウンセラー
袋地 知恵

♥ 今回のテーマ

ピア・サポーターからの贈り物

本学には「ピア・サポーター」という学生支援団体がおり、カウンセラーが顧問を務めています。今年の3月には私が初めて4年間関わった学生たちが卒業していきました。それぞれの個性を尊重しながらの居場所作り、心理学の勉強、コミュニケーションスキルの修得、「ひとこと相談」への回答がメインの活動です。一般の学生から投稿されるひとこと相談に答えられるスキルを身に付けることが活動の大きな目的ではありますが、周囲に困っている学生がいれば自ら相談にのること、専門家の相談を必要とする学生がいた場合にはカウンセラーにつなぐ役割を担うことも大切な目的です。昨年度はコロナ禍でなかなか学生たちの状況が見えない中、ピア・サポーターからの紹介でカウンセリングにつながるケースが数件あり、サポーターは知らず知らずのうちに大事な役割を担ってくれていました。4年間の養成課程の中でそのようにピア・サポーターが育ったことは、顧問として本当に喜ばしいことです。最後に思いがけない贈り物をもらえた気持ちでした。活動を通して、学生たちから日々いろいろなことを教えてもらっています。

開室時間：月曜日～金曜日……………10:00～16:00
八木山カウンセリングルーム……………TEL:022-305-3130
長町カウンセリングルーム……………TEL:022-304-5587

あのひと、 あさメシ。

工大の
「食」にまつわる
お話し

今回のテーマ 『100円朝食キャンペーン』

ひとり暮らしや遠距離通学等で朝食を抜きがちな学生に、栄養バランスの良い朝食を提供することで、規則的な生活リズムを確立し、勉学への意欲を高めてもらうことを目的として、八木山・長町両キャンパスの食堂において100円朝食キャンペーンを実施しています。

2021

7.8(木) - 7.21(水)

10.1(金) - 10.14(木)

2022

1.7(金) - 1.21(金)

八木山キャンパス

4号館B1食堂(ユニバール)/限定100食

長町キャンパス

学生ホール食堂(生協)/限定50食

開催時間/8:15~10:00(両キャンパス共通)

表紙の声



ライフデザイン学部
産業デザイン学科4年
須田 彩香さん

マンガやイラストを描くのが得意という作家志向の須田さん。就職活動では、将来の可能性を広げるため多様な職種にチャレンジしているそうです。

